

# 就職・進路相談室だより

第 8 号 令和2年11月号  
 茨城大学 全学教職センター  
 就職進路相談室 029-228-8654



## < 11月の予定 >

・・・通常相談

日	月	火	水	木	金	土	
1	2 相談室(菊池) 204室(石島)	3	4 相談室(菊池) 204室(鬼澤) <b>連携集中講義</b>	5 相談室(菊池) 204室(石島)	6 相談室(石島) 204室(鬼澤)	7	
8	9 相談室(菊池) 204室(石島)	10 相談室(鬼澤)	11 相談室(菊池) 204室(鬼澤) <b>連携集中講義</b>	12 相談室(菊池) 204室(石島)	13	14	
15	16 相談室(菊池) 204室(石島)	17 相談室(鬼澤)	18 相談室(菊池)  <b>連携集中講義</b>	19 相談室(菊池) 204室(石島) 112室(鬼澤) <b>相談室打合せ</b> <b>教採対策発表会</b>	20 相談室(石島) 204室(鬼澤)	21	
22	23	24 相談室(鬼澤) 204室(石島)	25 相談室(菊池) 204室(鬼澤) <b>連携集中講義</b>	26 相談室(菊池) 204室(石島)	27	28	
29	30 相談室(菊池)	※11月の水曜日 ☆教採講座はありません。(再開は12月16日です) ☆県教育委員会・茨城大学との連携集中講義に奮って参加しましょう。					

## < 再チャレンジを期す4年次生の皆さんへ >

～卒業前に、相談室利用で次年度の教採対策進めておきませんか！～

「来年」は、あるようでそんなには時間はありません。「新生活が始まってから…」では、尚更です。準備期間は四か月しかありません。加えて、時間が奪われる講師などの新しい仕事や様々な取り組みを始める人もいます。「一次で…」 「二次が…」と、再チャレンジを目指す理由は様々だと思えます。自分の準備の十分でなかったところを見つめ、その自分の課題に合わせた相談室利用を、是非、遠慮することなく進めてください。特に二次を経験していない4年次生は、その二次の情報を相談室で得ておくことが大事です。1月から始まる演習だって参加OKですよ。応援します。※相談室利用の申込みは、ドリームキャンパスの追加予約で行ってください。

## < 3年次生の皆さん…よいスタートは切れていますか >

決心に手遅れはなし…「10月、手につかなかったなあ」という人も、今からです。教採講座と相談室利用を教採対策の基盤にして、勉強の流れを築きましょう。

19日の教採対策発表会も、合格を獲得するための心構えや勉強方法を学ぶよい機会です。一次試験と二次試験の勉強を同時に進めるのが合格の秘訣であることを先輩の話から実感できると、教採講座1、2の受講や相談室の活用に、弾みがつくものと思われれます。一人一人の教員になりたいという目的意識や教採対策が、様々な刺激を得て、より主体的なものになっていくことを願っています。

さて、10月から今日まで、下記の①～⑩の中で始められたものは幾つありますか。チェックしてみましょう。早い内に、できるだけたくさんチェックできたらよいですね。

- ①教師になるという強い気持ちをもつとともに、志望理由を明確にする。
- ②全国の過去問題でどんな問題が出題されているかを確認し、教採の全容をつかむ。
- ③受験地の試験内容(一次試験・二次試験の内容)を確認し、試験の流れをつかむ。
- ④一般・教職教養・専門試験の勉強を開始する。(過去問を解く。)
- ⑤最新の募集要項がいつ発表されるのか、下調べをしておく。
- ⑥参考書を一冊にしぼり、繰り返し学習できる計画を立てる。
- ⑦先輩の体験談を聞き、効率的な学習方法を学ぶ。
- ⑧論作文の書き方を知り、執筆を開始する。
- ⑨論作文を相談室で添削していただく。
- ⑩教育支援ボランティア活動を多く経験し、子どもとのかかわりを密にする。



## 教育支援ボランティアに積極的に取り組みましょう

教員を目指す人にとって、教育現場でのボランティア体験は必須です。今年度は、特別な事情もあるとは思われますが、子どもたちと関わりをもつ経験は、みなさんの視野を広げ、自信につながります。また、即戦力としての現場での実践にも結びつくものです。さらに、この経験は、志願書の中の実績とともに、自己PR（アピール）をする上で大きな具体的根拠となります。全学教職センター（教育学部A棟2階201室）で、相談、申し込みを行ってください。

### 教員採用試験受験者がボランティア活動をするべき5つの理由

- 理由① 教採に向けたモチベーションが高まる・・・先生になりたいという思いが強くなる。
- 理由② 志願書の作成に生きる・・・具体的なエピソードを絡めて記述できる。
- 理由③ 論作文試験の解答に生きる・・・説得力のある内容を記述することができる。
- 理由④ 面接試験の回答に生きる・・・面接官に対し説得力や納得感のある回答ができる。
- 理由⑤ 現職の先生とのつながりができる・・・たくさんのアドバイスをもらえる。

## 自分の計画に組み入れておきましょう

◎ 11月19日（木）は

①茨城県教員採用試験説明会（茨城県教育委員会）  
12：40～（リモートで実施）

②教員採用試験対策発表会！！  
14：00～（リモートで実施）  
～1年後の自分の姿を見つけよう！～

○ ねらい 合格した先輩の話聞くことで、3年次生や大学院生が教員採用試験に対する心構えをしっかりとつととも、勉強の計画や方法等について知り、モチベーションを高めることができる。

○ 主な内容

- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| (1) 始めの言葉（進行が兼ねる）  | 14：00～14：05 |
| (2) 全学教職センター長の話    | 14：05～14：15 |
| (3) 発表（順序は未定）      |             |
| ＜※発表時間10分＞         |             |
| ○（茨城県・小学校）         | ○○選修 14：15～ |
| ○（茨城県・中学校）         | ○○選修        |
| ○（茨城県・高等学校）        | ○○選修        |
| ○（茨城県・特別支援学校）      | 特別支援教育コース   |
| ○（茨城県・養護教諭）        | 養護教諭養成課程    |
| ○（県外・中学校）          | ○○選修        |
| ○（県外・養護教諭）         | 養護教諭養成課程    |
| (4) 終わりの言葉（進行が兼ねる） |             |

※ 質問や個別の相談…リモートで

きっと、3年次生の皆さんにとって参考になる話が満載だと思います。というか、満載です。その上で、ここでは、そんな話をしてくれる4年次生も、実のところ昨今の頃は、何をどうしていいかわからなかったり、そのときの4年次生のすごい取り組みの話や聞けば聞くほど自分に自信がもてなくなったり…と、決して特別だった訳ではなく、今の皆さんと、何一つと言っていいほど変わらない3年次生だったことを、お伝えしておきます。

対策発表会当日、今の3年次生が目撃する4年次生の姿は、1年後の自分の姿です。是非自分の目で、眩しい1年後の自分の姿を確認してください。

◎ 12月は…例年「教員採用試験対策講座」（協同出版）が開催されています…教採対策に直結！

この講座は、学習指導要領について、一般教養・教職教養、論作文の書き方、面接・討論・模擬授業・場面指導等々、バランス良く集中して学べる講座です。

昨年は、12月27日（木）～29日（金）の3日間開催でした。今号では、まだ開催の日時まで示せませんが、決定しだいポータルサイトで、また次号でも、詳しくお知らせしたいと思います。例年実践的な内容で、これからの教採対策に直結する内容になっています。学生の皆さんの受講を強くお勧めします。

